

【公開】第1回 諏訪市 ICT 教育推進協議会記録

		課所名	教育総務課
会議名	第1回 諏訪市 ICT 教育推進協議会		
開催日時	令和5年6月1日(木) 午後 16時00分 ~ 17時20分		
開催場所	諏訪市役所 302 会議室		
出席者	<p>会長:五味 康剛、 副会長:大日方正壽 (敬称略)</p> <p>委員:三輪晋一、中村佳代、飯野敏行、伊藤正敏、柳澤修、神谷慎介</p> <p>(欠席者) 2名 北川大貴、尾崎剛</p> <p>事務局:細野教育次長、小林教育総務課長、森教育企画係長、藤森主査、溝口指導主事</p> <p>(傍聴者) 2名</p>		
資料	<p>◇配布資料</p> <p>No.1 諏訪市 ICT 推進協議会委員名簿</p> <p>No.2 令和4年度ICT教育推進協議会の活動経過について</p> <p>No.3 令和4年度ICT推進計画事業の実績報告について</p> <p>No.4 諏訪市小中学校タブレットの活用について</p> <p>No.5 令和5年度事業の展開について</p> <p>No.6 諏訪市 ICT 教育推進計画改訂案</p>		
協議議題(内容)及び会議結果(要旨)			
1 開会(教育総務課長)			
2 教育長あいさつ			
<p>前回の協議会では令和5年度事業の方向性についてご意見をいただき、それらを踏まえ4月より事業を開始している。また、今後もICT教育の推進について議論する場として当協議会を継続していきたい。</p>			
3 委嘱状交付(3名に交付)			
4 自己紹介(資料No1)			
5 協議			
(1)令和4年度 ICT 教育推進協議会の活動経過について			
【事務局より説明】(資料No2)			
(2)令和4年度事業の報告について			
【事務局より説明】(資料No3)			
(3)小中学校タブレット等の活用のまとめについて			
【事務局より説明】(資料No4)			
会長:今までの報告について各委員のご意見を伺ってきたい。			
委員:先生は時間的な余裕がない中で活用していく難しさもあるが、黒板とチョークによる今までの自分の型を持つ			

ており、それを踏襲する人もいます。先生間でICT活用の差が生じることで子供の学習の機会にも影響がある。一方で、ICT機器を自身の型にはめられそうな実感をいただければ、一気に活用が進む。そういったことから、今年度も全校を周るので、少しでも多くの先生に出席していただき、そのような機会になれば良いと考えている。

委員: 中学校では教科担任制だが、前のお話しにあるのと同様にICT活用の教科差は感じる。若い先生を中心に色々なソフトを試して情報共有している。

委員: 校内のICTに長けた先生が事例を紹介するなどの取り組みを行っている。

委員: 子供の情報活用能力を育てるには、いかに興味を持つかが重要かと思うが、活用を行う中では習熟度に個人差があるかと思うので、そのフォローも必要になると思う。また、保護者参観でICTを活用した授業を行えば保護者の関心も高まり、子供も張り合いになって良いのではないかと。

委員: プログラミング学習を学校で年1回行っているが、こちらが想定するより飲み込みが早い。ICT全般に関しては、国の方針によるところも大きいと思うが、それが抽象的に見える部分もあり、実際に行う自治体や学校とすると苦労しているのではないかと。

委員: 教育展に出席したが、目新しい機器などはなかった。機器を扱う上で、特別なものとして捉えず日常的に使う道具という意識を醸成することが重要だと思う。また、機器を扱う上での基礎的な要素として情報モラル教育も必要だと思う。

委員: 子供の様子を見ていて、高学年など継続的に使っていると道具として使っている印象である。ICTに特化した時間を設けるのは時数確保の観点から困難であると思われる。

(4) 令和5年度事業の展開について

【事務局より説明】(資料No5)

(5) ICT教育推進計画の改訂について

【事務局より説明】(資料No6) ご意見等は6月中に事務局へお寄せください。

委員: ICT教育の推進には環境・時間・きっかけを作っていくことが重要だと考える。それに沿ってやればどの先生でも授業ができる「レンピ」のようなものとして、小学校プログラミング教育のカリキュラム作成を進めていきたい。

委員: 研修の機会の充実というのは非常に良いことで大変ありがたい。それと同時に教員自身が「使える」と実感できるように、教員同士が混ざり合い学び合っていくことが重要だと考える。プログラミング教育に関しては、学習指導要領にはあるが時間は確保されていない中で、実施することを学校任せにするのではなく、全ての教員が無理なく実施できるようなカリキュラムなどの環境を整えていきたい。

6 その他

今回をもって現在の委員の任期は満了となるが、当協議会は今後も継続していくため、引き続きご協力をお願いしたい。

7 閉会

教育次長: 昨年度まででハード的な整備はひと段落したと思うが、今後はいかに効率的に使っていくかを考えていきたい。また、今年度からスタートした小中一貫教育の推進の観点からも、本日ご協議いただいた事業を進めていきたい。